



■本日の授業内容

✓確認テスト

- ①おにぎりを2匹で同じ数になるように分けたときの1匹分の数だけ○を描きます。
- ②おにぎりを3匹で同じ数になるように分けたときの1匹分の数だけ○を描きます。
- ③-1 一番上の段の右端に青のクーピーで○を描きます。 ③-2 一番下の段の左端に緑のクーピーで○を描きます。
- ③-3 上から2段目の左から2番目に黒のクーピーで○を描きます。
- ③-4 下から2段目の右から3番目に茶色のクーピーで○を描きます。

✓記憶 - お話の記憶

お話の記憶<本文>

今日は天気の良い日曜日。クマくんは仲良しのウサギさんと一緒に公園に出掛けました。2匹は仲良くブランコに乗っていました。すると、スコップとバケツを持ったイヌくんがやってきました。「一緒に砂場でお城を作ろうよ。」とイヌくんが言いました。クマくんとウサギさんは「おもしろそうだね。いいよ。」と言って、3匹は砂場で遊ぶことにしました。3匹で協力して砂のお城を作っていると、ぽつぽつと雨が降り始めました。「大変、砂のお城が崩れちゃう。」とウサギさんが叫びました。3匹は、お城を守るために何か無いかと、洋服のポケットの中を探したり、持ってきたものを集めました。クマくんはハンカチ、ウサギさんはシャボン玉、イヌくんはスコップとバケツしか持っていません。「これじゃあ、お城を守れないね。」みんなは困っていました。そこへ、大きな傘を差したカバくんが通りかかりました。「みんな、そこで何をしているんだい？3匹ともびしょ濡れじゃないか。この傘の中に入りなよ。」とカバくんは3匹を大きな傘に入れてあげました。しばらく雨宿りをしていると、雨は止んで曇り空になりました。砂のお城は、もうただの砂の山にしか見えません。「みんなで砂のお城を作っていたのだけど、雨で流されちゃったんだ。」とイヌくんがしょんぼりしていると、ウサギさんが「私のお家に行って、積み木で新しいお城をつくらうよ。」と言いました。クマくんとイヌくんは大賛成しました。カバくんも一緒に行くことになって、4匹はウサギさんの家に向かいました。そして、積み木でもとても大きなお城を作りました。積み木のお城が完成した頃、ウサギさんのお母さんがおやつにイチゴが2個乗っているケーキを、みんなのぶん持ってきてくれました。4匹はケーキを1つずつ食べました。みんなに笑顔が戻り、いつの間にか空も晴れていました。

- ①クマくんとウサギさんが2匹で遊んだ公園の遊具に○をつけます。 ②砂のお城を守るために3匹が探したものを線で結びます。
- ③大きな傘を持ってきた動物に○をつけます。 ④砂のお城が雨で流されてしまいました。どんな姿になったかを考えてクーピーで描きます。
- ⑤ウサギさんのお母さんが持ってきてくれたケーキに○をつけます。

✓記憶 - 絵の記憶

20秒間お手本を記憶してから取り組みます。お手本と同じ並び方・向き絵を選んで○をつけます。

✓図形 - 移動

今回は点図形の応用として位置移動の問題に取り組みます。たくさん並んだ点のどこかに○で囲った点があります。この場所から矢印の順に点を結んでいく問題です。実際の入試でもよく出題される、運筆力（線の滑らかさと運筆の速度）と指示理解が試される課題です。難しい問題ではありませんが、注意力をもって取り組めるかが大切です。描いた線が真っすぐであるか等はとくに確認すべき点。鉛筆、ラッシュンペン、クーピーと扱う筆を変えて練習するのも注意力の向上に期待できます。

✓数量 - 数の推理

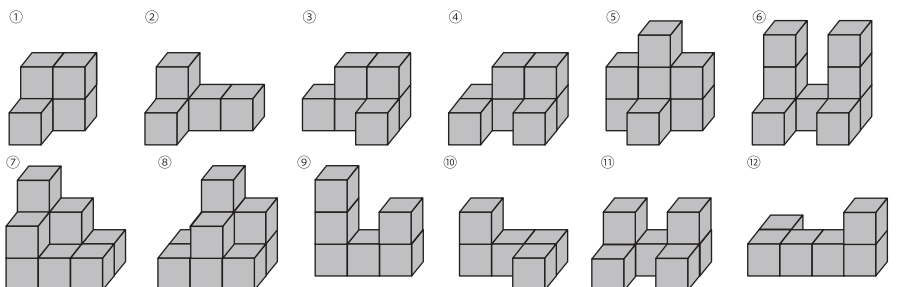
約束に従って数の合計数を求める問題です。問題の左側のマークに対応するキャンディの数を、マークの分だけ合わせていくつになるのかを考えます。実際の出題例では、左側に見せているマークを受験者には見せず口頭で説明するケースもあります。いずれにせよ素早く合わせた数の判断ができるように練習しておくことがポイントです。

✓推理 - 積み木構成

お手本の積み木と同じ形を作ります。実際の入試では個別審査として出題されることが多い課題です。

受験生が見るお手本は、実物であったり紙に描かれた様子、立体では無く平面で出題されるなど様々です。お手本を数秒記憶して隠した状態で実施する例もありますので、積み木の数素早く計数する力も必要です。

※右の①～⑧を電子黒板で見せた状態で、⑨以降は20秒記憶の後、積み木を使って素早く同じ形を組み立てます。



総合学習コース



なまえ

4月ー第3回

確認テスト

①



②



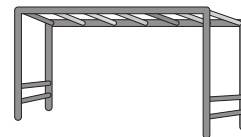
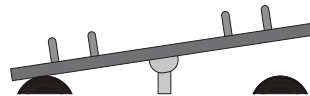
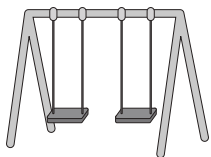
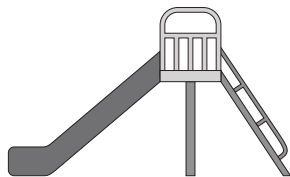
③



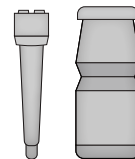
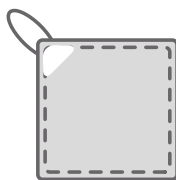
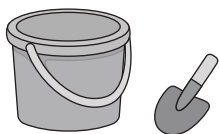
4月－第3回

記憶－お話の記憶

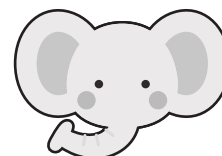
①



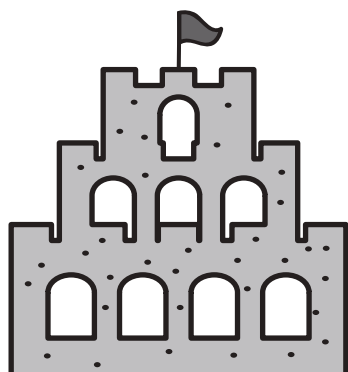
②



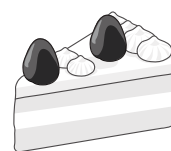
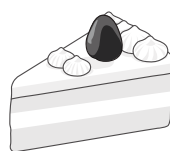
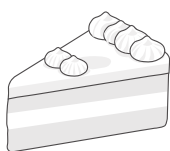
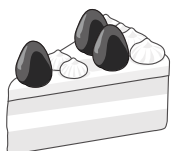
③



④



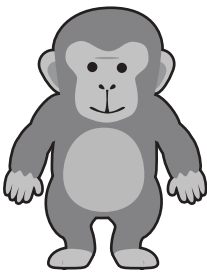
⑤



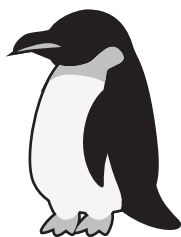
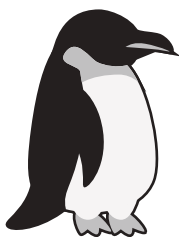


記憶ー絵の記憶 記憶用紙

①



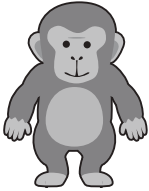
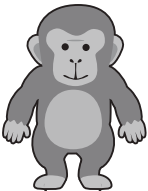
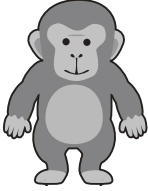
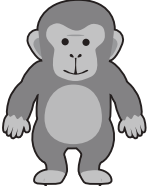
②





記憶ー絵の記憶

①

②



図形－移動

→ ↓ → ↓

●	●	●	●	●
◎	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●

↓ ↓ → ↑ →

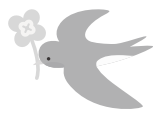
●	●	◎	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●

↑ → ↑ → ↓ ↓ ↘

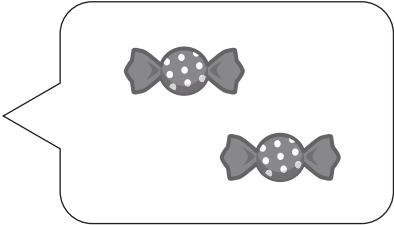
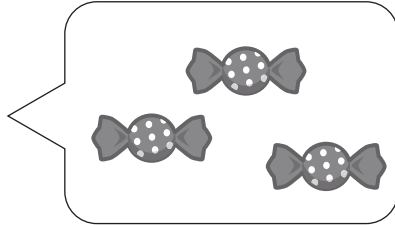
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	◎	●	●	●
●	●	●	●	●

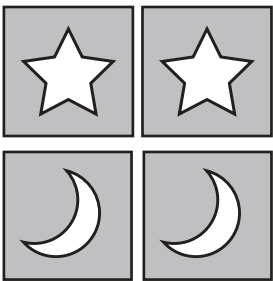
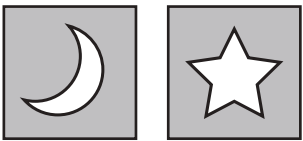
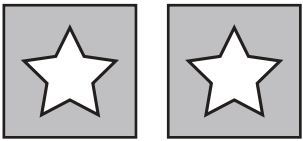
↖ ← ↑ → ↑ ↗ ←

●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	●
●	●	●	●	◎

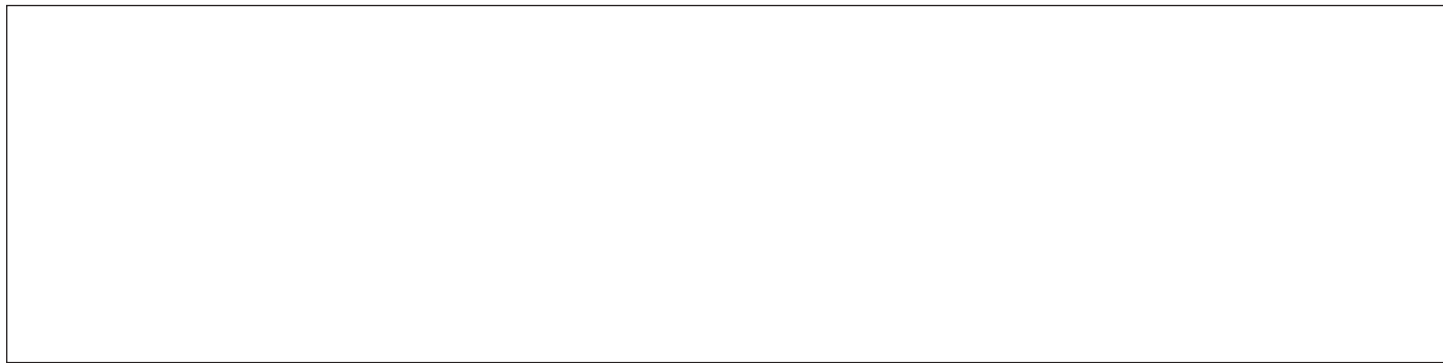


数量ー数の推理

 	 
---	--

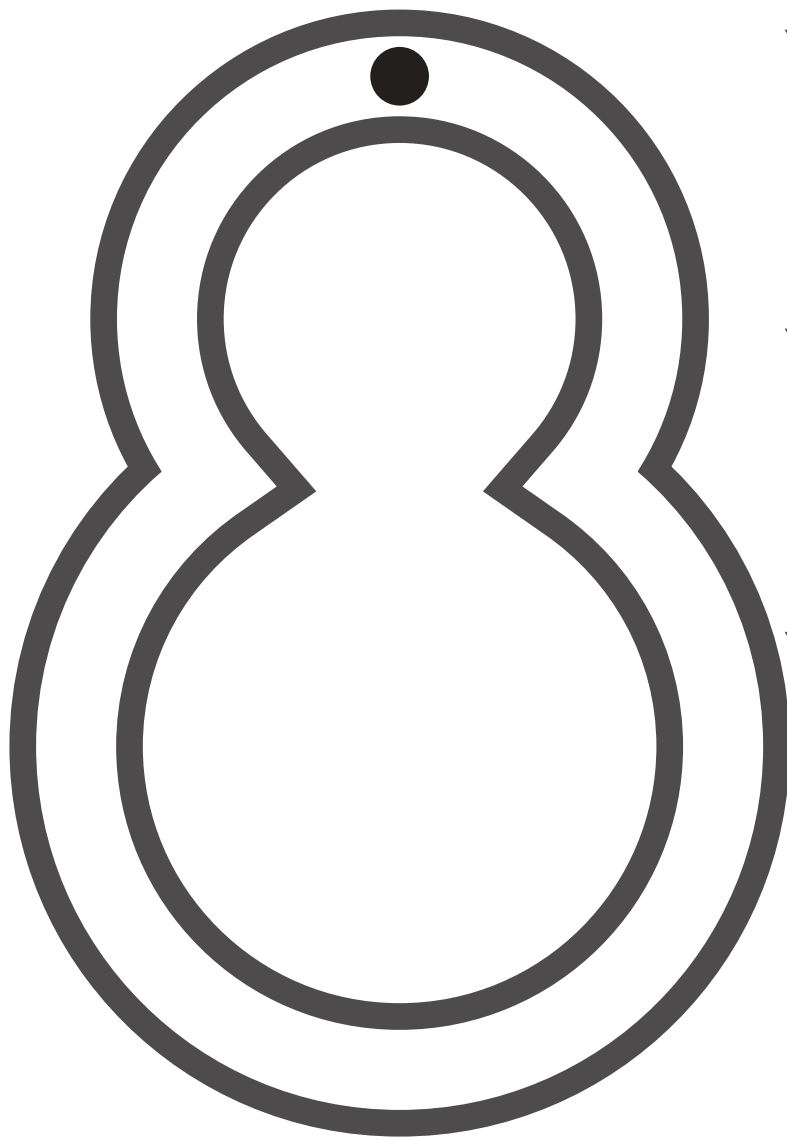


※下の四角に自分で名前を描きましょう。



運筆一線を描く

●から一周壁にぶつからないように鉛筆で線を描きます。進む方向は右周り、左回りどちらでもよいです。



処理能力ー置き換え

上の太い四角の中が約束です。

四角の中の絵がケーキの時は△、チョコの時は／、飴の時は○に置き換えて下の四角にそれぞれの記号を鉛筆で描きます。

左上から矢印の方向へ進み、右端まできたら次の段の左から右へと順番に進みます。

点線はなぞって、続きをやりましょう。

 → 	 → 	 → 
---	---	---



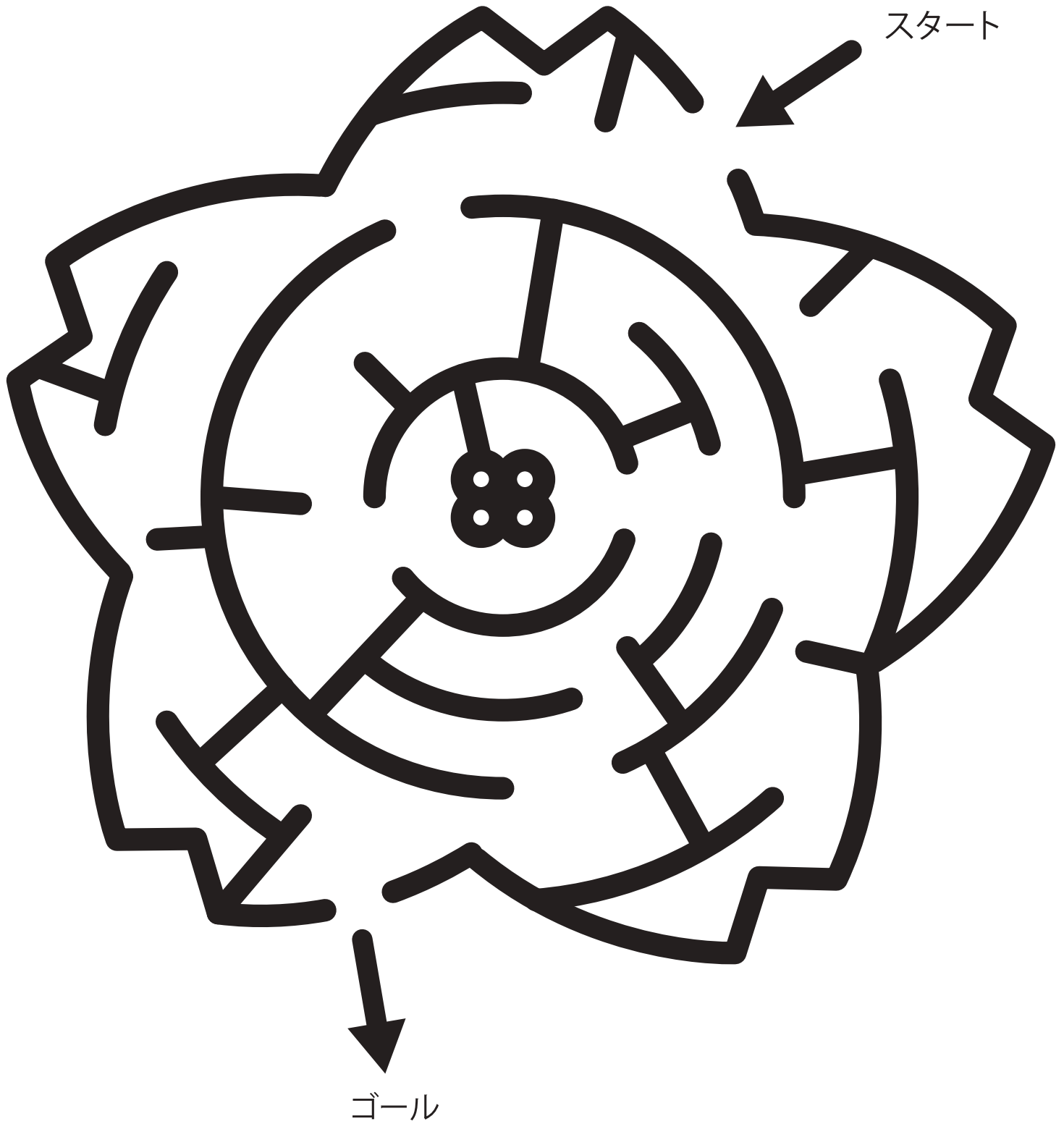
					

推理・運筆一迷路

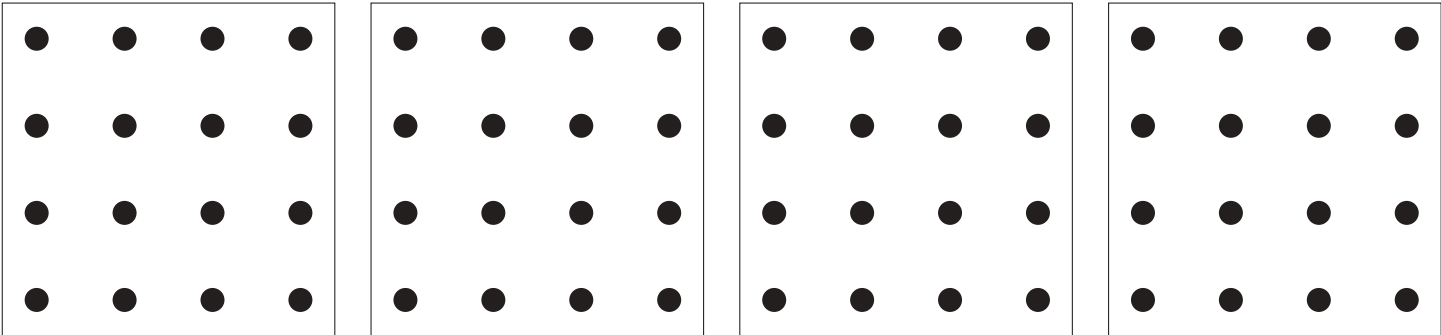
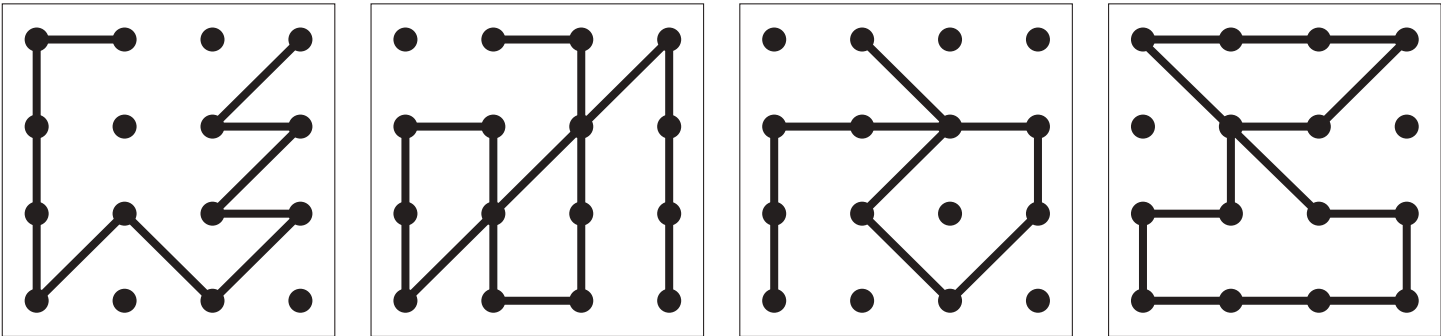
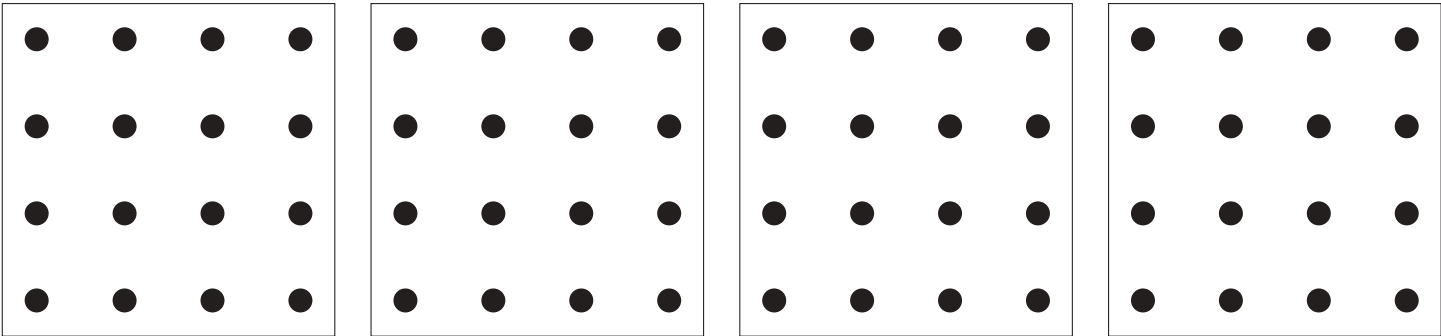
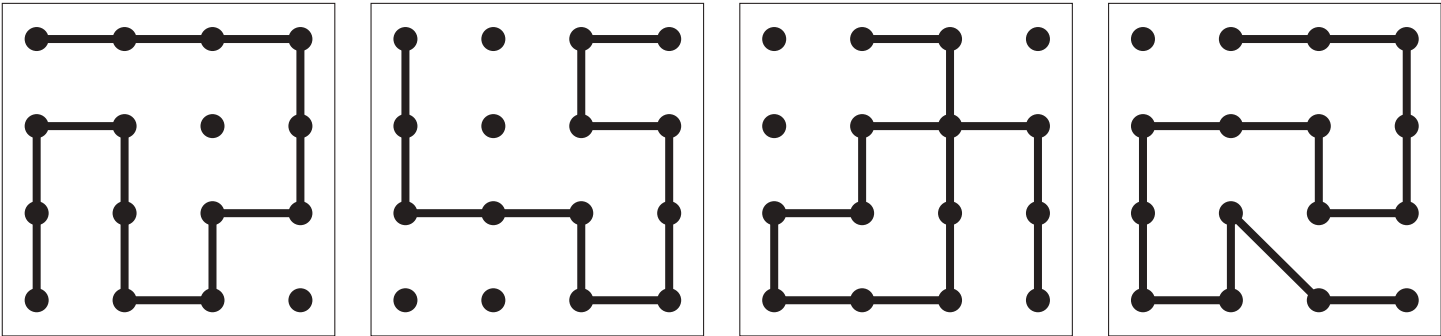
スタートからゴールまで壁にぶつからないように鉛筆で線を描きます。

※まずは指で進む道をなぞってから線をかきましょう。



図形一点図形

上のお手本と同じになるように下の四角に鉛筆で描きます。



図形－移動

●を丸で囲んである場所がスタートです。そこから上の矢印の向きに進み鉛筆で点と点を結びます。
矢印は左から右へ順番に進みましょう。

↑ → ↑ ← ← ↓ ↓

↓ → → ↑ ← ↑ →

↓ ← ↑ ↑ → ↖ ←

→ ↑ ↗ ← ↖ ↓ ↓

図形－移動

カエルが上の矢印の方向へマス进行1マスずつ移動していきます。最後に着いたマスを青のクーピーで塗ります。
矢印は左から順番に見ていきます。

↓ ← ↓ ← ← ↑ ↑

↑ ↑ → ↑ ← ← ↓

↘ → ↓ ↓ ← ↓ →

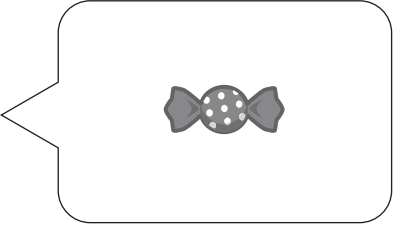
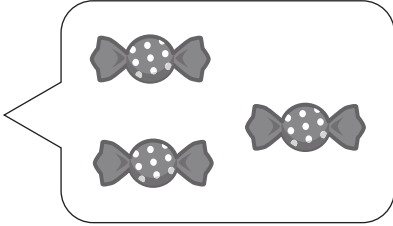
				

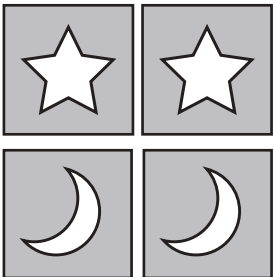
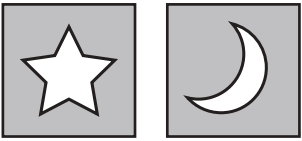
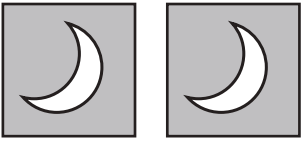
← ← ↑ ↖ ↓ ↓ ↘

数量一数の推理

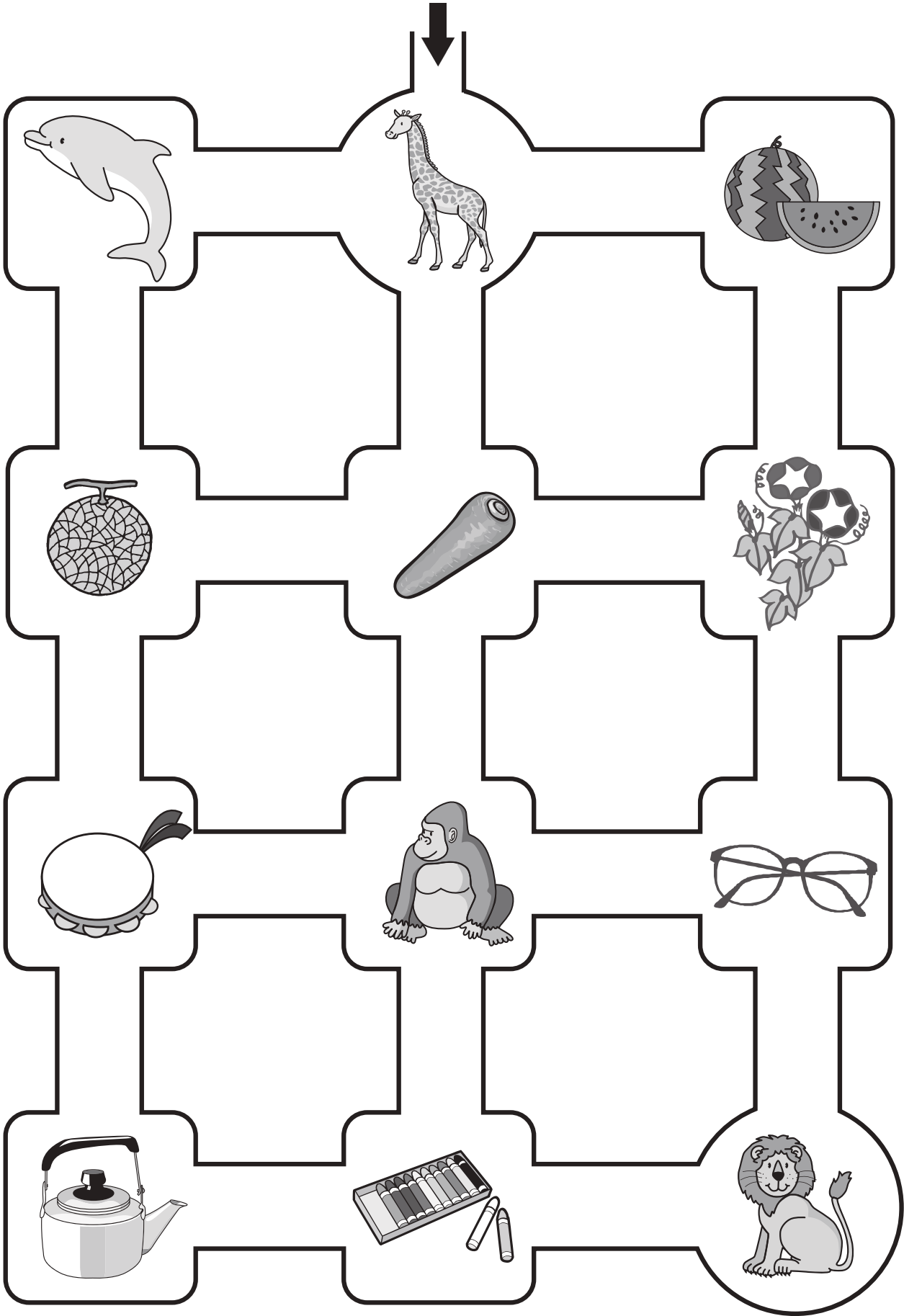
上の四角の中が約束です。星の四角の中にはアメが1つ、月の箱にはアメが3つ入っています。
左の箱の中のアメをすべて合わせた数はいくつですか。その数だけ右の四角の中に鉛筆で○を描きます。

			
---	---	--	---

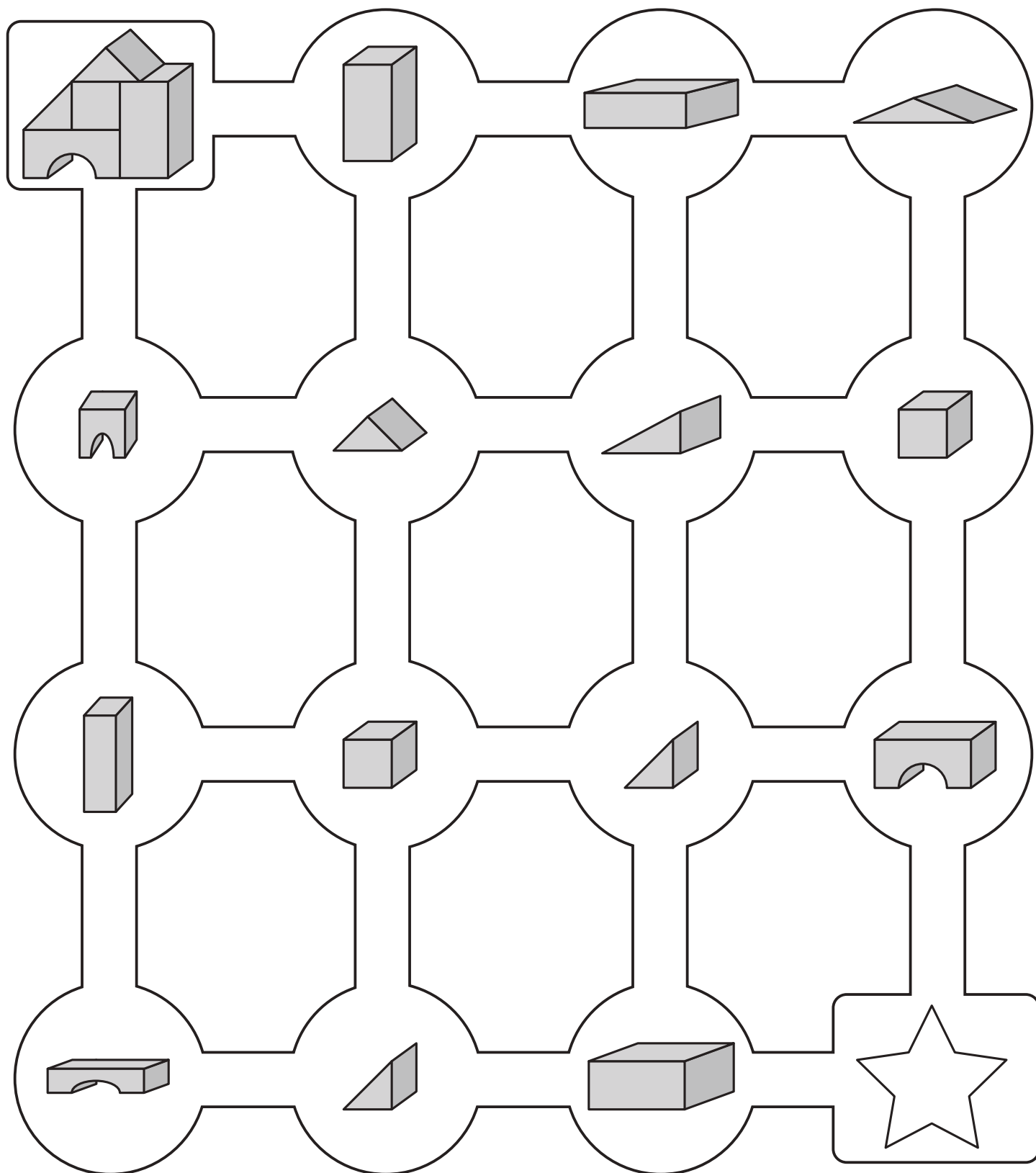


言語一音の理解

キリンからライオンまでそれぞれの名前の終わりの音が「ん」のものだけを通して進みます。
通った道に黒のクーピーで線を描きましょう。



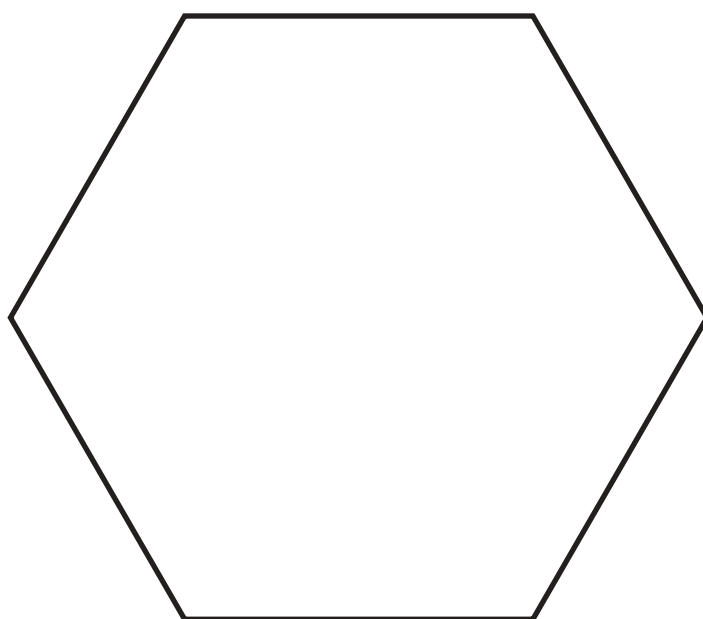
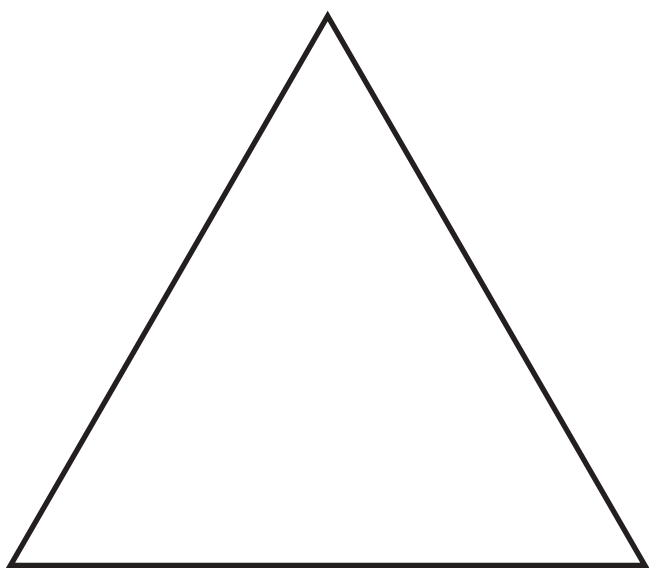
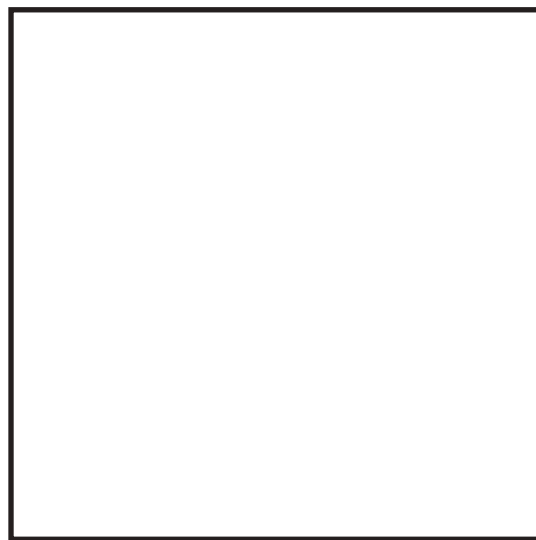
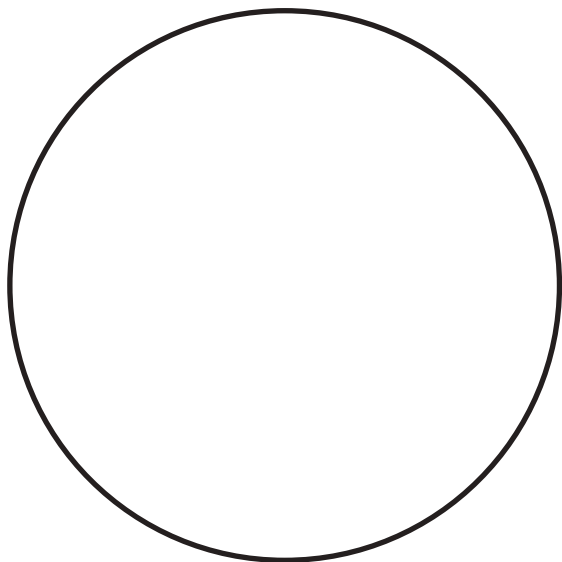
左の上の積み木の家を作るために必要な積み木を全部通って右下の☆まで進みます。ただし、同じ道は通れません。進んだ道は青のクーピーで線を描きましょう。



巧緻性ーはさみ

点線をはさみで切ってから、それぞれの形をはさみで切ります。

切ったものは別紙にのりで貼りつけましょう。



巧緻性ーはさみ

別紙の形をはさみで切って、同じ形の場所にのりで貼りつけます。

